

USB3.2(Gen1) フラッシュメモリ MF-DRU3xxx シリーズ 取扱説明書

■本マニュアルの内容

1 ページ	ご使用前に 安全にご使用いただくために ご使用にあたって 本製品について	仕様とユーザーサポート 仕様 ユーザーサポートについて
2 3 ページ	Windows® と接続して本製品を 使用する 1 パソコンを起動する 2 パソコンに接続する 3 ファイルを読み書きする 4 パソコンから取りはずす	4 ページ Macintosh と接続して本製品を 使用する 1 Macintosh を起動する 2 Macintosh に接続する 3 ファイルを読み書きする 4 Macintosh から取りはずす

■はじめに

このたびは、USB3.2(Gen1) フラッシュメモリ MF-DRU3xxx シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、パソコンの USB ポートに接続してデータを読み書きするフラッシュメモリです。本取扱説明書は、本製品のセットアップについて説明しています。ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってください。

ご使用前に

安全にご使用いただくために

- ❗ 本製品の取り付け、取りはずしのときには、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- ❗ 本製品の分解、改造、修理をおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- ❗ 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ❗ 本製品の取り付け、取りはずしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの（スチールデスク、ドアのノブなど）に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- ❗ 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
- ❗ 本製品は乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響をおよぼしたりする恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

ご使用にあたって

- 本製品は、USB3.2(Gen1)/USB3.1(Gen1)/USB3.0 規格の製品です。USB2.0 の USB ポートに接続する場合は、USB2.0 の速度になります。
- 大切なデータは万が一の場合にそなえ、他の記憶媒体などに、定期的にバックアップされることをお勧めします。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合があります。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出ることがあります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに約 1 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイや休止状態、スリープ状態には対応していません。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ペンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

本製品について

■ご購入時の状態について

本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）をおこなう必要はありません。

■セキュリティ機能について

本製品では、パスワードを設定してデータを保護するセキュリティソフトが利用できます。万一、本製品を紛失したり、盗まれたりしたときにも、第三者から大事な情報を守ることができまので、持ち運びが多き本製品でも安心して使用できます。

- 正しいパスワードを入れる事ができないことによる、内容確認が不可能になる状態、その他に対して当社は一切の責任を負いかねます。また、一切の補償をいたしません。
- 本製品は、他(当社/当社以外全て)の USB メモリと同時に使用しないでください。本製品または他の USB メモリのソフトが誤動作を起こす可能性があります。

セキュリティソフトおよびマニュアルを弊社指定の下記 Web サイトからダウンロードしてください。

【ダウンロードサイト】

PASS (Password Authentication Security System)

<https://www.elecom.co.jp/support/download/data-media/usb-flash/mf-nu2/>

PASS (Password Authentication Security System) X AES

<https://www.elecom.co.jp/support/download/data-media/usb-flash/passaes/>

※ ADSL 以上の常時接続のインターネット回線が必要になります。

仕様とユーザーサポート

仕様

対応 OS	Windows 10/8.1/7 macOS Catalina 10.15
インターフェイス	USB3.2(Gen1)/USB3.1(Gen1)/USB3.0/USB2.0 ※ USB3.0 の SS モードでご使用になるには、USB3.0 インターフェース (または USB3.0 に対応したパソコン本体) が必要です。
外形寸法	幅 56 mm × 奥行 18.5 mm × 高さ 9 mm
重量	約 8 g

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465 FAX : 0570-050-012

〔受付時間〕

10:00 ~ 19:00 年中無休

※本製品の購入証明書は再発行致しませんので内容をお確かめの上大切に保管してください。

保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間 (本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) ご購入日が確認できる証明書 (レシート・納品書など) をご提示いただけない場合。
 - (3) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、粉砕防止のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

USB3.2(Gen1) フラッシュメモリ MF-DRU3xxx シリーズ 取扱説明書

2019 年 11 月 25 日 第 1 版

- ・本取扱説明書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows は Microsoft の企業グループの商標です。
- ・macOS Catalina、Macintosh は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
- ・その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©2019 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

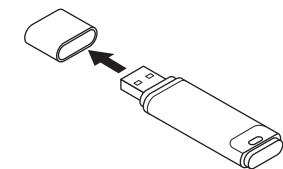
パソコンへの接続、取りはずしについては、次のページ以降をお読みください。

1 パソコンを起動する

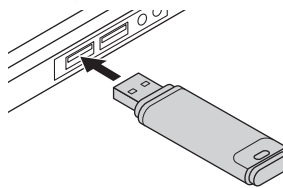
- 1 パソコンの電源を入れます。

2 パソコンに接続する

- 1 本製品のキャップを外します。



パソコンの USB ポートに接続します。

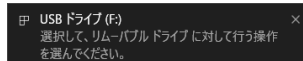


製品の USB コネクタの向きと、USB ポートの上下方向に注意して接続してください。

USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります。

Windows® 10/8.1 の場合

- 2 自動的に認識されます。ポップアップが表示されます。



- 3 ポップアップをクリックすると、動作を選択する画面が表示されます。

本製品の内容を表示するには、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択してください。

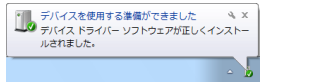
空の場合などは、直接デスクトップでリムーバブルディスクが開きます。



Windows® 7 の場合

- 2 自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

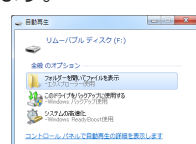
タスクトレイまたは通知領域にインストール完了のメッセージが表示されます。



2 回目以降は挿入するだけで使用できます。

- 3 本製品にアクセスできます。

自動再生画面が表示された場合は、動作を選択します。
※空の場合などは、直接リムーバブルディスクが開きます。



3 ファイルを読み書きする

ファイルの移動、コピー、削除、フォーマット (初期化) ができます。

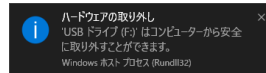
- 通常はフォーマット (初期化) をおこなう必要はありません。
- Windows® と Macintosh のデータを相互にやり取りする場合には、Macintosh 側でフォーマットをせず、Windows® 側で [FAT]、[FAT32] または [exFAT] でフォーマットをしてください。
- Windows® 側で [NTFS] でフォーマットすると、Macintosh では読み込みはできますが、書き込みはできません。
- Macintosh 側で [MacOS 標準] や [OS X 拡張] でフォーマットすると、Windows® で読み書きできません。

4 パソコンから取りはずす

読み書き中は本製品を取りはずさないでください。

Windows® 10/8.1 の場合

- 1 [PC]を開きます。
※[PC] または「コンピューター」画面を開く手順について詳しくは、[Windows® 10 でドライブにアクセスするには] または [Windows® 8.1 でドライブにアクセスするには] を参照してください。
- 2 USB ドライブまたはリムーバブルディスクを選択して、エクスプローラーの [管理] タブの **取り出す** をクリックします。
- 3 「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。

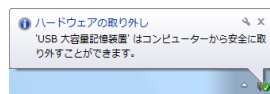


Windows® 7 の場合

- 1 通知領域にあるアイコン () を左クリックします。
通知領域に が表示されている場合は、 をクリックすると が表示されます。
- 2 表示されたメッセージをクリックします。
- 3 「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。
- 4 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

通知領域に が表示されている場合は、 をクリックすると が表示されます。

本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。
この場合は本製品のメッセージ (「USB 大容量記憶装置」、「USB ディスク」) をクリックしてください。



お使いのパソコンが Windows® で USB3.1(Gen1)/USB3.0 に対応していない場合

手順 2 で USB コネクタをパソコンの USB ポートに接続すると、タスクトレイまたは通知領域に「さらに高速で実行できるデバイス」というメッセージが表示されます。

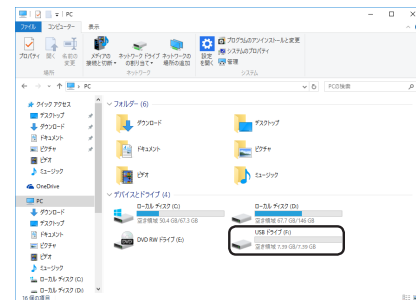
- Windows® 8.1 の場合、以下の手順で同様のメッセージを確認することができます。
「スタート画面からチャームを呼び出す」-「設定」-「PC の設定の変更」-「PC とデバイス」-「デバイス」-「Flash Memory」
（「デバイス」は USB3.1(Gen1)/USB3.0 に接続するとさらに高速で実行できます。」と表示されます。）

これは、本製品は USB3.1(Gen1)/USB3.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB3.1(Gen1)/USB3.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB3.1(Gen1)/USB3.0 ではなく USB 2.0 の速度で動作します。

Windows® でのドライブについて

Windows® では、「PC」(Windows® 10/8.1)、「コンピューター」(Windows® 7)に「USB ドライブ」または「リムーバブルディスク」が追加されます。

(カッコ内は、パソコンの最後のドライブが E の場合の例です。)



Windows® 10 でドライブにアクセスするには

Windows® 10 で、ドライブにアクセスするには、次の方法で行ないます。

■タブレットモードの場合

1 次の A、B いずれかの方法で、「エクスプローラー」を起動します。

A 画面左下の「エクスプローラー」アイコンをタップします。



B 「すべてのアプリ」-「Windows システムツール」-「エクスプローラー」をタップします。



2 「PC」から本製品の USB ドライブまたはリムーバブルディスクを選択します。

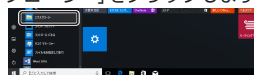
■デスクトップモードの場合

1 次の A、B、C、D いずれかの方法で「エクスプローラー」を起動します。

A 「スタートメニュー」をクリックし、「Windows システムツール」-「エクスプローラー」をクリックします。



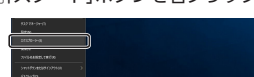
B 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows システムツール」-「エクスプローラー」をクリックします。



C タスクバーの「エクスプローラー」アイコンをクリックします。



D 「スタート」ボタンを右クリックし、「エクスプローラー」をクリックします。



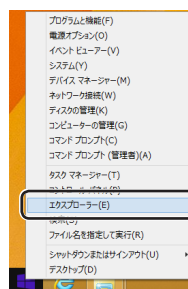
2 「PC」から本製品の USB ドライブを選択します。

Windows® 8.1 でドライブにアクセスするには

Windows® 8.1 で、ドライブにアクセスするには、次の方法で行ないます。

1 画面左隅の「スタートボタン」を右クリックし、「エクスプローラー」をクリックします。

2 「PC」が開きます。



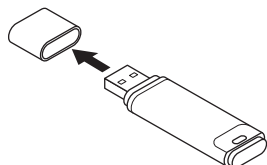
※お使いのパソコンによっては画面表示内容が一部異なる場合があります。

1 Macintosh を起動する

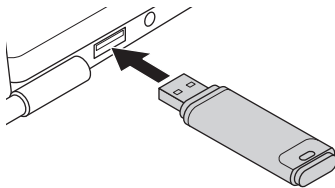
- 1 Macintosh の電源を入れます。

2 Macintosh に接続する

- 1 本製品のキャップを外します。



Macintosh の USB ポートに接続します。



製品の USB コネクタの向きと、USB ポートの上下方向に注意して接続してください。

USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります。

- 2 自動的に認識されます。
これで本製品と Macintosh の接続は完了しました。

- 3 Finder を起動します。

- 4 「場所」から「NO NAME」をクリックします。



3 ファイルを読み書きする

ファイルの移動、コピー、削除、フォーマット (初期化) ができます。

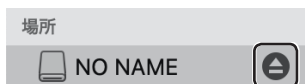
- 通常はフォーマット (初期化) をおこなう必要はありません。
- Windows[®] と Macintosh のデータを相互にやり取りする場合には、Macintosh 側でフォーマットをせず、Windows[®] 側で「FAT」、「FAT32」または「exFAT」でフォーマットをしてください。
Windows[®] 側で「NTFS」でフォーマットすると、Macintosh では読み込みはできますが、書き込みはできません。
Macintosh 側で「MacOS 標準」や「OS X 拡張」でフォーマットすると、Windows[®] で読み書きできません。

4 Macintosh から取りはずす

読み書き中は本製品を取りはずさないでください。

- 1 Finder を起動します。

- 2 「場所」から「NO NAME」の右横の⊖をクリックします。



- 3 本製品を Macintosh の USB ポートから取りはずします。

本製品が認識されない場合

本製品が認識されないときは、本製品を Macintosh から取りはずし、再度接続してください。